

毎月11日は

防災を(考)える日



令和2年5月号

「急な大雨・雷・竜巻への備え」

■ 天気が急変して突然の雷雨に・・・

天気の急変の原因は、「積乱雲」という雲です。発達した積乱雲は、時に、「急な大雨」「雷」「ひょう」「竜巻」などの激しい現象を引き起こし、これらによって毎年のように死傷事故が起きています。屋外では、気象情報をこまめに確認しつつ、空の変化には常に注意を払い、積乱雲が近づくサインを見逃さないようにしましょう。



積乱雲が近づくサイン

1. 真っ黒い雲が近づいてきた
2. 雷の音が聞こえてきた
3. 急に冷たい風が吹いてきた

〔「急な大雨や雷・竜巻から身を守るために」(気象庁ホームページ)を加工して作成〕

■ 防災基礎クイズ

Q 4～5月頃に大雨や気温の急上昇などの要因で、積雪が解けて引き起こされる洪水を何というでしょう？

毎月11日は「防災を考える日」です。

震災の教訓や災害への日頃の備えなどについて、家庭や学校、職場、地域などで話し合ってみましょう。

■ 問い合わせ先／気仙沼市総務部危機管理課防災情報係

☎:0226-22-3402 FAX:0226-22-1467 E-mail:kikikanri@kesenuma.miyagi.jp